



がんばらない介護支援ツールへ



「がんばらない介護」を実現するIoT支援ツールの開発

Z-Worksでは、少子高齢化社会にむけて、多種多様なIoTデバイスを組み合わせ、施設スタッフや同居家族の介護負担を軽減するスマートフォンアプリ、そして要介護者の健康寿命延伸を実現するシステム開発をしています。

① 重篤化の予防

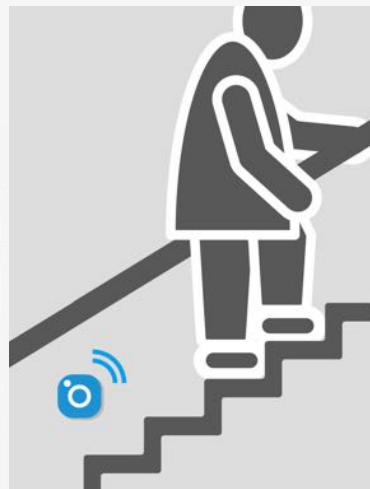
- 心拍センサーと人感センサーによる離床タイミング通知
- 心拍数と呼吸数による安否見守り
- 温度湿度センサーによる熱中症防止

② 徘徊を防止

- ドア、人感センサーによる徘徊検知

③ ライフログ

- 生活リズムをタイムライン表示



人感センサー



心拍センサー

複数の介護施設でシステムを導入し、スタッフからのフィードバックを基にセンサーファームウェア、クラウド、アプリの完成度を高め、本技術シーズの実現性を検証します。

LiveConnect（ライブコネクト）をベースに介護特化のツール・サービスを提供

今後の展開 介護ツールに拡張

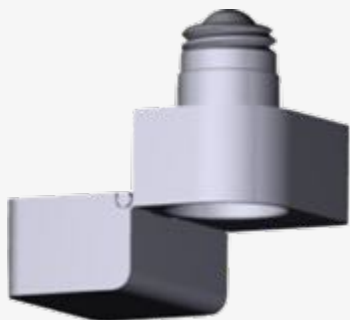
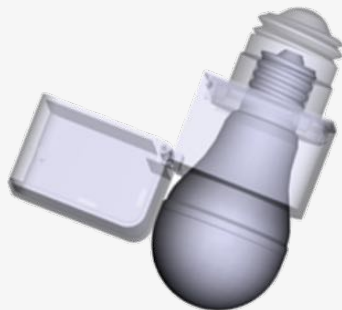
- ① 重篤化の予防
- ② 徘徊を防止
- ③ ライフログ

ご遺体発見ではない、健康寿命延伸をめざすツール

LiveConnect (ライブコネクト) / 介護特化のツール・サービスを提供

① 重篤化の予防

心拍計センサー



心拍

呼吸

体動

- LEDソケットに内蔵
- 非接触で計測が可能



① 重篤化の予防

ドアセンサー



開閉

照度

- トイレの利用状況を開閉センサーと明るさセンサーで確認



② 徘徊を防止

モーションセンサー



動き

照度

温度
湿度

- ・ 廊下に複数のモーションセンサー



LiveConnect (ライブコネクト) / 介護特化のツール・サービスを提供

③ ライフログの蓄積

- 万が一の際に提出できるログの蓄積

